



北海道芸術学会アートトークvol.40
アルテピアッツァ美唄—ここから、また

2017年8月11日（金・祝）14:00-15:30

紀伊國屋書店札幌本店1階インナーガーデン
（札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55ビル1階）



講師：伊藤宏介（安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 学芸員）
司会：樋泉綾子（公益財団法人札幌市芸術文化財団 市民交流プラザ開設準備室）

予約申し込み不要
聴講無料

1992年、イタリアを拠点に活躍する彫刻家・安田侃氏の故郷にオープンしたアルテピアッツァ美唄。閉校の木造校舎や芝生、木立のなかに、大理石やブロンズの彫刻約40点がゆったりと点在する芸術広場として、多くのファンに親しまれています。2016年4月には博物館法に基づく登録博物館「安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄」となり、美術教育への取り組みなど、新たな一歩を刻み始めました。開館25周年の節目を迎える今夏には、安田侃氏の個展が開かれます。今回のトークでは、学芸員の伊藤宏介氏に、アルテピアッツァ美唄の「変わらない魅力」を支えてきたスタッフの取り組みと、これからの展望を語っていただきます。



安田侃《妙夢》（2003年）JR札幌駅